

フロンティア人工物分科会
第1回会合 議事要旨

日時 : 2018 年 7 月 30 日 (月) 15:00-17:00

場所 : 日本学術会議事務局 6 階 6-A(2)会議室

出席者: 大和、観山、宮崎、萩原、中谷、向井、藤井、犬竹、河合、鈴木、
柘植、伊藤 (順不同・敬称略)

記録者: 伊藤

概要は、以下の通りである。

1. 開会

- 世話人の大和裕幸委員より開会のご挨拶があった。

2. 委員による自己紹介 (委員全員)

- 出席者による自己紹介を行った。
- 追加委員として、松尾亜紀子先生 (慶應義塾大学) の参加が承認された。
- 委員名簿 (資料 1-3) の修正を行った。

3. 分科会の趣旨説明 (大和裕幸委員)

- 分科会設置提案書 (資料 1-2) に沿った説明があった。

4. 委員長を選出および幹部の決定

- 大和裕幸委員が委員長に選出された。
- 副委員長 鈴木真二委員、幹事 伊藤恵理に決定した。

5. フロンティア人工物企画小委員会の設置提案

- 小委員会設置案 (資料 1-4) および委員名簿案 (資料 1-5) に沿った小委員会設置の提案があり、承認された。

6. 特任連携会員の推薦

- 特任連携会員推薦状案 (資料 1-6) に沿って、2 名の推薦が承認された。

7. 3年間の活動方針と計画

- スケジュール案（資料1-7）に基づき、活動方針と計画案を説明した。マスタープランの公募に合わせて分科会で審議するため、2019年1月末に臨時分科会を開催することが決定した。

8. シンポジウムの開催案

- 資料1-7に基づき、シンポジウムの開催時期とテーマを審議した。
- 前回、前々回の提言内容を参考に、次期提言およびシンポジウム開催案をまとめる方針を確認した。
- 具体的には、Society5.0（AI、IoTなど）、SDGs、安全保障など、様々な切り口があるので、分科会の方針を明確にすべきとの指摘があった。
- 海洋・航空宇宙分野での人材育成の問題点が指摘された。明確な方針を提言に盛り込む必要性が指摘された。
- 以上について、引き続き拡大幹事会で検討し、次回の分科会で審議する予定である。

9. 次回について

- 10月15日（月）10:00-12:00に開催予定。

10. その他

- マスタープラン、SDGsへの対応について審議した。
- 議事録については、メールで閲覧後、委員長の一任で提出することが決定した。欠席の2名には、別途メールで確認する。

11. 閉会

- 閉会后、次回の分科会開催などに向けて、事務局と確認した。